きょなん

町報　第445号

発行：鋸　南　町
編集：総　務　課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

8
2005



鋸南チーム「ドッジボール安房大会6連覇！」

安房地区青少年相談員連絡協議会主催の少年の日・地域のつどい安房地区大会（ドッジボール）が6月18日、館山運動公園体育館で開催され、町内の学校対抗戦で優勝した勝山小学校の児童20名が鋸南町の代表として出場しました。

大会は安房郡の10市町村の代表20チームが出場し、3ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。鋸南チームはAブロックに出場し、全勝で決勝リーグへ進出しました。決勝リーグでもスピードとチームワークで圧倒し、優勝に輝きました。

きょなんフォトニュース

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

陸上自衛隊第一空挺団
第150・151期空挺レンジャー学生一同　15,500円
平嶋　政男さん（両向区）　19,230円

安房支部消防操法大会に第3分団が出場！

第24回安房支部消防操法大会が6月25日、郡内各市町村の代表10チームが参加して、富浦町公民館前駐車場で行われ、鋸南町からは第3分団が代表して出場しました。

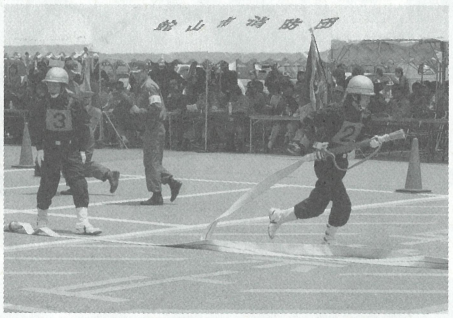
第3分団要員は、3月初めからこの日に備え、厳しい訓練を行いました。当日は緊張感が漂う中、指揮者の声が会場に響き渡り、要員も日頃の成果を出し切ろうとキビキビした動作で会場を沸かせました。演技終了後は、緊張が解け充実した面持ちで後続の演技を見守りました。

各チームとも集中力の高い演技が披露され、結果は千倉町消防団が最優秀賞、第3分団は敢闘賞を受賞しました。



指揮者　齋藤　正樹　1番員　関口　貴宏　2番員　福原　忠
3番員　永井　友治　4番員　川名　智久　予備員　川名　一治







第24回安房支部消防操法大会　第3分団の操法の様子

第66回鋸南町剣道スポーツ教室

毎年恒例の鋸南町剣道スポーツ教室が6月19日（日）鋸南町B&G海洋センターで開催されました。この教室の趣旨は青少年の健全育成を図るとともに、自らの心身を鍛錬し、体力の向上を図ることを目的に実施され今回で66回目を数える伝統ある教室です。

当日は、総勢41名の鋸南町の少年少女剣士が額に汗し稽古に励みました。

また、成績については、下記のとおり。

小学生男女混合の部　（優勝）平田里彩さん　（準優勝）平田　萌さん（3位）池谷恵美さん
中学生１年女子の部　（優勝）平田南津子さん（準優勝）小宅綾希さん
中学生１年男子の部　（優勝）野中友樹くん　（準優勝）金木　絢（じゅん）くん（3位）渡邉瑞樹（みずき）くん
中学生２・３年男子の部（優勝）八房智範くん　（準優勝）山田　翔くん（3位）間々田実周くん
中学生3年女子の部（団体戦）
（優　勝）山﨑悠以（ゆい）さん・森　美穂さん・田中友紀美（ゆきみ）さん（準優勝）田中理穂さん・三井ゆうさん
（３　位）黒澤かおりさん・小澤かれんさん





法務大臣の委嘱を受けて新たに、お二人の方が人権擁護委員に


三瓶　倫夫さん


岩﨑　芳枝さん

7月1日付けで、三瓶倫夫さん（下佐久間3605番地1）及び岩﨑芳枝さん（中佐久間2318番地）が法務大臣から人権擁護委員として委嘱されました。

人権擁護委員は、人権思想の啓発、地域住民の人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護する活動を行っています。

また、町で毎月15日に実施している「心配ごと相談」と合同での特設相談所を開設しておりますので、悩んでいることや要望、ご意見がありましたらお気軽にご相談ください。

「百鬼夜行　描かれた妖怪たち」開催


新形三十六怪撰

この夏、菱川師宣記念館に妖怪たちが大集合！　記念館では企画展「百鬼夜行　描かれた妖怪たち」を開催中です。古くから絵画の中に描かれてきた日本の妖怪たちは、実にいろいろな姿をしています。中には笑ってしまうようなユニークな妖怪たちもいます。現在は時代もうつり変わり、すっかりなりをひそめてしまいましたが、彼らは今もどこかで私たちを見ているかもしれません。日本人の豊かな空想力が生み出した絵巻物や浮世絵に描かれたちょっぴり怖くてユーモラスな妖怪たちを紹介する楽しい展覧会です。ぜひ見に来てください。

期間　7月26日（火）～9月4日（日）まで。

ふれあいと対話が築く明るい社会

『社会を明るくする運動』は、国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

町では、白石町長を委員長として、保護司会、更生保護女性会、社会福祉協議会で実施委員会を組織して、広報車による町内巡回を行い広報活動を実施するとともに、「おどや鋸南店」前で街頭キャンペーンを行い、更生保護女性会による折鶴や人形等の啓発物資を配付して、少年の非行防止等の啓発に努めました。


活動の様子

溝口七生画伯が絵画を寄贈

鋸南町在住の洋画家、溝口七生氏（69歳）が、鋸南町に油彩風景画「眼下の海」（20号）を寄贈しました。

溝口先生は、平成17年3月9日から6月12日まで、企画展「房総の自然と対話する風景画家　溝口七生展」を開催。先生のこれまでの画歴を紹介する地元初の大個展とし、油彩、水彩、デッサンなど約120点の作品を展示しました。多くの方から反響があり、展覧会は大成功を収めました。

これを機に、作品をぜひ鋸南町にという先生の希望で、寄贈されることとなりました。館の運営協議委員でもある溝口先生は、菱川師宣記念館の美術品取得基金として84万円の寄付をして下さいました。


町に絵画「眼下の海」を寄贈した溝口画伯

第19回きょなん町白キス沖釣り大会開催

町の観光振興とＰＲを目的とした、観光協会（高橋喜安会長）主催の第19回きょなん町白キス沖釣り大会が6月19日、梅雨晴れの絶好のコンディションのなか開催されました。大会には、県内外から腕自慢の太公望247名が参加、22隻の釣舟は予定どおり午前7時に保田漁港を出港。一般の部、レディーの部、ジュニアの部の3部門に分かれて白キス5匹の総重量により腕前を競いました。各部門とも釣果は、昨年より魚体は小さいものの、本数はよく釣れました。

各部門の成績は次のとおり（敬称略）

一般の部　　優　勝　鎌田　　強（千葉市）
レディーの部　優　勝　福嶋　智子（神奈川県）
ジュニアの部　優　勝　美山　和輝（四街道市）


各部門の上位者と関係者の皆さん

ふるさと産品オリジナルラベル完成

鋸南町農産物加工協議会のみなさんが作っている、ふるさと産品のオリジナルラベルが出来上がりました。ラベルのイラストを描いてくださったのは、鋸南町出身の菊池モモさん。７年前から水彩画を描き始め、今回初めて出身地である鋸南町で個展を開催しました。その時菊池さんから「私にできることがあれば協力したい。」との申し出があり、今回オリジナルラベルが完成しました。

地元で採れる農産物が、素朴で味わいのある作品に仕上がっています。

農産物の加工品は、道の駅きょなんと笑楽の湯で販売しています。

ふるさとの味はいかがですか。





菊池モモさんと
完成したふるさとラベル

奥村建設がボランティアを実施

平成17年6月21日、奥村建設株式会社が毎年実施しているボランティア活動を行いました。今年は、道路2路線（町道2−205号線〔川籠線〕と農道〔江月線〕）の路面補修を重点的に行いました。作業は2班編成、作業員8名が熟練された腕前で合材の敷き均しを手作業で行い、全部で10箇所、合材を6ｔ使用し延べ延長約100ｍの作業を行いました。

奥村建設株式会社は毎年この時期にボランティア活動を実施しており、今回で13年目になります。

日頃公共事業等で地域住民にお世話になっており地域社会に少しでも還元したいと、会社上げて活動しております。



作業の様子

夏の夜はハイキング！？

7月の味わいハイクは、中佐久間の谷（やつ）の行灯祭り（不動尊祭り）に合わせ7月23日（土）の1日だけ夕方からのナイトハイキングでした。

コースは、赤バスで勝山駅から上佐久間の片山で下車、ちょっと歩いて笑楽の湯で休憩、夕涼み風呂に入ったあとは、上佐久間の十王堂・谷の蜜蔵院から嶺岡林道をとおり鋸南町役場までの約10キロでした。谷の不動尊は、源頼朝が石橋山の合戦にやぶれ竜島に上陸したとき再起の祈願をしたところであり、不動尊の裏側には男性のシンボルの形をした石棒を祭ったほこらがあり、お詣りして、これをなでると子宝に恵まれるという言い伝えがあるという鋸南の文化にふれた川崎勝丸氏の説明を聞きました。境内で地区のお母さん方のつくられた焼きそば、焼きとうもろこしを味わいながら一路林道へ、日も暮れはじめ懐中電灯を手にしながら夜道を歩きました。「みんなで通ればこわくない」無事帰着時間午後8時20分でした。



陸上自衛隊学生隊レンジャー訓練終了帰還報告式を開催

毎年、恒例となった陸上自衛隊の学生隊空挺レンジャー訓練が、6月10日から7月6日までの約1ヶ月間、鋸南一中跡地を前線基地にして実施されました。今回の訓練参加者は、第150・151期の学生31名で、梅雨のこの時季に野山や沢に分け入る過酷なものでしたが、無事全員帰還することができました。



レンジャー帰還

報告式では、三島学生隊長から訓練の無事終了の祝辞があり、白石町長からは「この訓練を糧に、今後の様々な任務に励み立派な隊員になっていただきたい」との言葉が掛けられました。坂本学生長は答辞で、「厳しい訓練だったが、皆様の暖かい支援のお陰で頑張ることができました」と述べ感慨深げな面持ちでした。

見返り美人の里 笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。

今月のお風呂は「しそ風呂」です。

しその『蘇』には、『死にそうな病人さえ蘇生させる力のある草』という意味があるそうです。

中国でその昔、蟹を食べてひどい食中毒にかかった少年に、旅をしていた名医が「青じそ」の葉を渡しました。

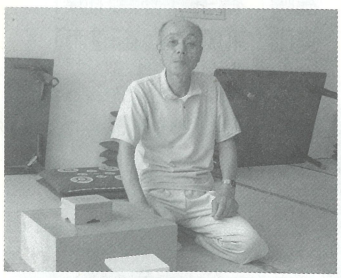
その晩少年は肌の色も紫色に変色し、死に直面するほどひどく苦しんだのですが、渡された「青じそ」の葉を煎じて飲ませたところ、命が蘇ったことから『紫蘇』と名付けられました。

以来、毒を消すものとして重宝され、今でも刺身の薬味として使われているそうです。

食べるだけではなく、しその葉のエキスは、あせも・ニキビ・湿疹・アトピーなどによく効き、肌もしっとりスベスベになります。しそのパワーってすごいですね。

しその香りでリラックスしながらお風呂をお楽しみ下さい。

今月のお風呂大好き



黒川万佐夫さん
「将棋も楽しめます。
将棋好きの方お気軽にどうぞ」

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（41）

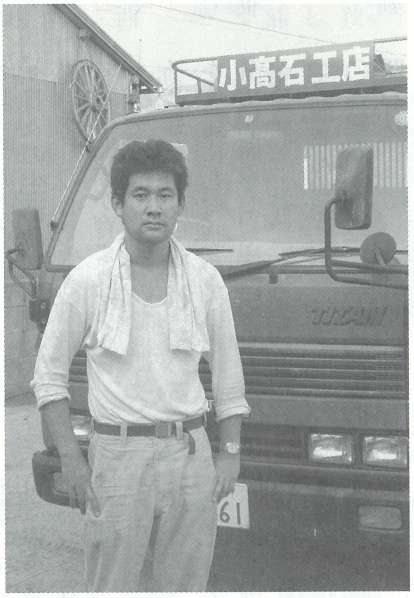
町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①学童保育くじらクラブで、ボランティアをしています。汗まみれ、泥まみれで元気に遊ぶ子どもたちと一緒に過ごしていると帰りには、こちらが元気をもらって「情けは人の為ならず・・・」を実感しています。小さなトラブルにも、きちんと対処する先生方の姿勢には、頭が下がります。顔みしりになったかわいい人たちから、スーパーなどで声をかけられるのも嬉しいです。
②「道の駅きょなん観光案内所」がオープンして1年が経ちました。多くのボランティアが支えてくれています。ギャラリーもステキです。皆に愛される道の駅にしたいです。
③鋸南町は自立を選択しました。困難に向かって、官と民が膝を交えて話し合う機会を多く持つこと、知恵を出し合うこと。そして自由に、のびやかに、良いことは進んでやる。そういう気概を持ちたいと思います。



岡村　妙子さん（大帷子下区・そろばん塾）

次回は髙橋　和加江さん（町区）へバトンタッチされます。



小髙　友博さん（両向区・自営業）

①高校を卒業後、父と同じ石材加工業を始め早いもので10年が過ぎましたが、まだまだ勉強の日々です。
趣味は、休日に家族でドライブです。我が家は夫婦共働きなので、日中家族が一緒になる時間があまりありません。月に1から2回は、みんなで遠出をします。
②我が家だけではないと思いますが、親が共働きで子どもの世話ができない家庭は多いと思います。幼稚園や保育所に預けていますが、沢山の事に興味を持った子どもの世話をするのはとても大変な事だと思います。いつもありがとうございます。
③町政に望むことは、夜間特に小さい子どもを診てくれる救急病院や子どもを安心して遊ばせられる公園施設を充実させて欲しいです。
これからも、安心して暮らせる町づくりを望んでいます。

次回は白熊　剛さん（本郷区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

すこやかダンスサークル

代表　岩﨑　和子



ダンスサークルの皆さん

私達10名は、社交ダンスクラブを平成17年1月から始めました。「転ばぬ先の杖」ではないのですが、自分たちの足腰の為、また、地域の人達とのコミュニケーションをはかる目的で、山野井亮先生にご指導をお願いして、ダンスを教えていただくことになりました。
週一回（毎週土曜日　午前10時から12時）の練習ですが、早く自由に踊れるように、ボランティア活動が出来るようにと、ステップを踏んで頑張っています。メンバーの楽しみは11時からのお茶の時間とダンスパーティーに出席して、ブルース・ワルツ・ルンバ等を自由に踊れるようになることです。皆様も是非参加して、体をリフレッシュして見て下さい。楽しいですよ。
会費は女性千円、男性五百円です。皆様の参加を心からお待ちしています。

家庭教育通信 すくすく NO.49

「父親の役割」

～父親の立場から・母親から見た父親の役割～

今回は、六月に行いました父親学級についてお話いたします。

講師には、父親代表小川昇さん、母親代表三瓶悦子さんをお招きし、「父親の役割」と、題しお話をお伺いいたしました。

『小川さんのお話』

○家族のコミュニケーションは、子どもの年齢に関係なく大切。

・家族で一緒に食事をとることで、ちょっとした子どもの発言や普段と違う子どもの様子に気付くことがある。また、子どもと一緒にお風呂に入ることは、ゆったりとした雰囲気の中でコミュニケーションがとりやすくなる。

・時には本音と本音のぶつかり合いも大切。（一方通行では何も見えてこない）

○子どもの声に耳を傾ける。

・「聞く」と「聴く」の違い。子どもの気持ちを考えて、真剣に心に寄り添ってきくことは「聴く」になる。

・子どもの感動に共感をする。

・子どもの言葉を否定しない。（子どもへ押し付けをしない。）

○子どもの姿を見つめる。

・子どもの成長と共に、親はある程度の距離をもち、広い視野をもつことで、子どもの真の気持ちが見えてくることがある。

○一人前の社会人として自立させる（親として、父親としての重要な目標・課題）

・子どもにどう育ってほしいのか。子どもは親の背中を見て育ちます。一生懸命働く姿を見せていくことも大事です。

・子どもが伸びようとしている芽を親の見栄や価値観でつぶさないようにする。

・日々の生活の積み重ねから、思いやりの心や生きる力、そして親子関係が育まれてくる。

・結果を重視するのではなく、子どもが悩み、頑張っている姿を大切にし、認めていく。（自分で判断をし、決断する力がつく）

『三瓶さんのお話』

○母親から見た父親と子どもの関わり。

・自然体で子どもと付き合い、心で動く父親だった。

・仕事の休みのときは、山や海など自然の中でよく遊んでいた。

○子育ての中で大事にしていたこと。

・生活の中での挨拶を大事にし、自分から声にしていた。

・子どもと一緒にお風呂に入ることでコミュニケーションがとれていた。

・弱いものいじめは許さず、大きい子が小さい子をいじめたときは叱った。

○子どもが悪いことをしたときの親の対応。

・くどくど説教はしないで、子どもと一緒に謝りに行った。母親の泣いている姿を見て子どもは自分のしたことを反省した。友だちと悪いこともしたが、気が合う友だちがいたことは親として嬉しかった。

○子育てをしてきて思うこと

・父親が一貫性をもって生活をしていくことで、子どもの心にも響いていく。父親の頑張っている姿を見ていると、ちょっと曲がった道に反れても、子どもは気付いてくれる。

・くどくど言うよりも生き様を見せることが大事。

・子どもが家に帰ってきたときに、家庭は、やすらぐ場であることが大事。

・子育て中は、周りの人が助けてくれる温かい環境があり感謝している。（祖母・子育て仲間等）

・物が豊富になってきた現在、人の心、人の気持ちがとても大事だと思う。親がその気持ちを捨てないことが大切と思う。

教育委員会　生涯学習係

（☎五五―二一二〇）

健康通信

「サプリメント」

サプリメントとは「補足」という意味で、ビタミンやミネラルなどの不足しがちな栄養素を補う目的で作られた栄養補助食品の総称です。形状は、液体・粉末・錠剤・カプセルなどさまざまです。形は薬に似ていても、食品の一種です。

栄養補助食品は厚生労働省により細かく分類・規定されています。『特定保健用食品』（略称：トクホ）は安全性と特定の成分の保健効果が認められたもので、栄養学および医学の科学的データの裏づけにより、保健効果が証明されています。現在約５００品目あり「血圧やコレステロールを安定させる」「おなかの調子を整える」などの保健用途の表示をすることができます。

トクホには①「○○を含んでおり根拠は必ずしも確立されていませんが、血圧が高めの方に適していることが示唆されている食品です」というように表示される**条件付特保**②「おなかの調子を整える」等の表示の大豆オリゴ糖など９成分の**規格基準型特保**③「カルシウムと骨粗しょう症」「葉酸と神経管閉鎖障害」の２種類についての**疾病リスク低減表示**などが認められています。

また、保健用途は表示できないが栄養成分の機能を表示できるものは『栄養機能食品』といわれます。含まれる栄養成分の含有量が基準を満たすことが条件です。

健康な人は通常の食品から必要な栄養をとることが理想であり、進んでサプリメントをとる必要はありません。しかし生活習慣病やその予備軍の人や、体力が落ちている人などが栄養の偏りや不足がないようにサプリメントを利用することは有効でしょう。

人間の体は必要な食品を口に入れ、咀嚼・消化・吸収していくことを経て健康体を維持するようにしています。簡便だからといって安易にサプリメントに頼ることは健康になるつもりが別のゆがみをつくることになりかねません。

健康の基本は、あくまでも毎日の食事であることを忘れないでください。

歴史資料館

●連載157

頼朝と東国武士団（3）

幼なじみの安西景益

鴨川での頼朝の宿所を長狭常伴軍が夜襲をかけてきました。しかし予期していた三浦勢が、待ち構えてこれを撃破。長狭氏は滅びました。これが鴨川の一戦場です。

翌日、安房郡の豪族、安西景益が、頼朝のもとへ参着しました。安西氏もまた三浦系です。三浦為景が安房国安西郷に移り住み、安西氏を名乗ったのが始まりで、景益は三浦義澄の娘を妻としていました。館は安房国府に近く、現在の三芳村にありました。

安西氏と源氏の関わりも深く、景益の父、常景は、源義朝に従って保元の乱を戦い、母は、頼朝の乳母。つまり頼朝と景益は乳兄弟。幼なじみだったのです。

これからも長狭氏のような賊が出るとも限らないので、ひとまず我が館へ。という景益の説得に、頼朝は安西館へ向かいました。そして上総介広常のもとには和田義盛が、千葉常胤には安達盛長が使者として派遣されました。

頼朝は、安西館で各地の豪族に書状を書いたり、神社などに戦勝祈願をして過ごし、使者の到着を待ちます。

頼朝ゆかりの丸御厨

現在の丸山町には丸御厨という土地がありました。御厨とは、伊勢神宮に寄進された土地のことを言います。取れた作物を伊勢神宮に納める代わりにその土地は誰からも侵されない不入の権利を得ることができるというものです。

丸御厨は、実は源氏が東国で初めて与えられた土地。ここを義朝が頼朝の昇進を願って伊勢に寄進したといわれる源氏ゆかりの土地です。その丸御厨の管理を任されていたのが、地元朝夷郡の豪族、丸氏です。丸氏もまた義朝に従い保元の乱を戦っています。

九月十一日、頼朝は、丸信俊の案内で、ここを感慨深く見回ったと言われます。

その他、安房郡南部の神余氏、沼氏ら皆、頼朝のもとに参じました。このように安房国は、どん底の頼朝のその後の驚異的なスピードの勢力挽回に非常に重要な鍵を握っていたことがわかります。

やがて戻ってきた使者によると、千葉常胤は即座に味方を約束しましたが、上総介広常は、即答をさけたと言われます。十三日、頼朝は安西館から下総へと出発しました。

現在の三芳から富山へ向かう山間の道沿いに、頼朝が通ったと思われる地名が残っています。五十騎橋、百不取、千騎森。進軍する頼朝のもとに軍勢が集まり、しだいにふくれあがっていく様子を現しています。

下総で千葉氏の出迎えを受け、隅田川原まで来た時、上総介広常がようやく二万騎を引きつれ到着します。「吾妻鏡」では、遅れてきた広常を頼朝が一喝。その威厳を見て広常は、頼朝に心から臣従したとありますが、はたして広常の真意はどうだったのでしょうか。

（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］



鴨川一戦場

生涯学習 みんなで学ぼう

「ウォーキング教室」



開会式での参加者

梅雨明け間近の７月17日（日）、ウォーキング教室が開催されました。今年も内浦山県民の森で行われる「あじさいハイキング」に教室として参加しました。

コースは、県民の森中央広場から標高300メートルの麻綿原高原まで、往復10.6キロメートルの山道です。曇り空のこの日は気温・湿度とも高く、参加した皆さんは暑さと戦いながらも気持ちのいい汗を流しました。

このハイキングの魅力は、なんと言っても麻綿原高原のあじさいです。美しい花を見て、その見る人の心の浄化を願い阿字彩（あじさい）和上によって植えられたあじさい。その青紫を見つめていると、和上の願いが伝わってきます。

そしてもう一つの楽しみは、和上の命日にちなんで振舞われるおそばやとうもろこしです。ごちそうに感謝し、皆元気に下山しました。



おしゃべりしながら
マイペース、マイペース

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場



椋　太くん（11か月）
〔出口恵一さん　第１子　本郷〕

初めてのお祭りを経験しました。太鼓と笛のお囃子になんだかとってもワクワクしちゃいました。これって血筋？来年といわず秋の小町には歩けるようになってぜひヤタイを引きたいな。一歳になれば赤ちゃんは卒業だ。あせもや夏かぜに気をつけて、夏のイベントをいろいろ経験したいのでパパ・ママよろしく。

桜だより

～害虫の防除～

初秋になって、活発に葉を食べ食害が目立ってくるのがモンクロシャチホコ（毛虫）です。モンクロシャチホコは、八月上旬になると、葉の裏に産み付けられた卵からふ化し、数十匹で群れをつくり葉を食べ始めます。幼虫の体の色は最初は赤褐色ですが、老熟すると黒色になり、黄白色の長い毛が生じて5㎝くらいの体長になります。幼虫は頭と尾を背中側に反らせて静止することから「フナガタムシ」とか「シリアゲムシ」と呼ばれることもあります。

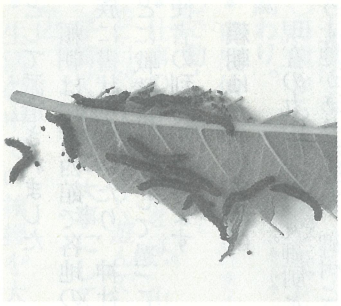
モンクロシャチホコに食べられた桜の葉は、最初は淡褐色かすり状になるのが特長です。その後は短期間で葉を食い尽くし、特に苗木はひどく衰弱してしまい、また花芽も食べられてしまいますので翌年の開花に悪影響を与えます。

モンクロシャチホコが発生した樹木の下には多量の黒褐色の糞と食いちぎられた葉片が散乱し、地面が赤褐色に染まってしまいます。

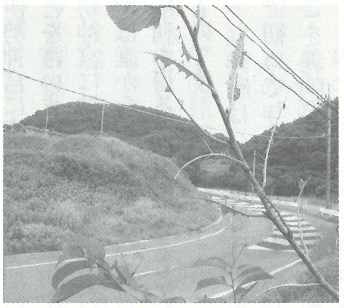
（防除対策）

防除はふ化前の卵の除去が一番ですが、ふ化後でも最初は集団生活をしているので、この時期にケムシ用の殺虫剤を直接噴霧するか、大量に発生している場合は葉や枝ごと切り取ることで、簡単に防除できます。

一般的にモンクロシャチホコは人体に害はないとされていますが、念のためゴム手袋などで保護して作業をしましょう。



モンクロシャチホコの幼虫



被害にあった枝葉の様子

B&G NEWS

◇**温水プール開館時間**　10：00～21：00
※12時～13時及び17時～18時は休憩

◇**休館日**　月曜日

◇**プール使用料金**
（町民）　小中学生 200円・一般 400円
※幼児は無料



≪平成17年度　2期水泳教室生徒募集≫

9月から第2期水泳教室を開催します。

★幼稚園
☆イルカコース
☆ラッココース
★小学生
☆初級中級コース

★小学生～中学生
☆選手コース
☆育成コース

★高校生以上
☆ポンポコ歩行
☆生き生き貯筋
☆水中歩行
☆腰痛改善
☆レディース

※新規参加者・初心者大歓迎です。

受付開始　平成17年8月9日（火）午前9：00

◇**問い合わせ**　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（6月26日から7月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆竹澤　紫琉（しりゅう）くん	平成17年6月14日	邦彦・真澄（第2子）	大六	心の優しい子に育ってね。
☆戸倉　伶奈（れな）ちゃん	平成17年6月19日	博幸・身和（第3子）	大崩	お姉ちゃん・お兄ちゃんと仲良く遊んでね。
☆三瓶　颯太（そうた）くん	平成17年7月1日	洋・幸江（第1子）	田町	健康で明るい子に育って下さい。
☆庄司亜里紗（ありさ）ちゃん	平成17年7月1日	徳勝・理絵（第1子）	両向	明るく元気な子になってね。

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります

◇総務課　広報係
☎55－4801

人の動き

世帯数	3,757世帯	（＋ 7）
人口	10,128人	（－ 2）
うち男	4,884人	（－ 2）
女	5,244人	（ 0）

7月1日現在　（前月比）

編集後記

ドッジボールの安房大会を取材に行きました。会場に入るとどのチームの子どもも元気一杯。初めて試合を見たのですが、大人もビックリするような迫力あるボールを投げています。チームワークも良く、スピードがあり、相手を圧倒する姿に、私もシャッターを押すのを忘れて見入ってしまいました。

観客席で応援していたお父さん・お母さんの応援している姿も印象的でした。（K）